

天童市議会だより

2009
5.1
No. 124
TENDO



天童市立第二中学校の新1年生の皆さんは118名です。
多くの来賓と保護者に見守られ、希望に胸ふくらませて入学しました。
260名の上級生とあわせて378名で、これからの二中の伝統をつくっていきます。

3月定例会

一般質問……………	2～7	予算特別委員会……………	12～13
総括質疑……………	8～9	提出議案と結果……………	15
特 集……………	10	市民の声……………	16

市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、3月3日、4日の2日間の日程で、15人の議員が行いました。農業施策、商業活性化などについて、市長、教育長の見解を求めました。

大規模災害

対応策を

講じるべきでないか



矢吹栄修議員
災害対策として、庁内では、専門家を

中心とした対策チームを作る組織改変を行い、地域では、自主防災会・消防団と密接に連携し、各地域に防災に詳しい人を徹底的に養成して訓練を充実させ、市民にもわかりやすい危機マニュアルを作成するなどの方策が必要と考えるが、市長の考えは。

山本市長 大規模災害に対応するため、天童市地域防災計画を策定し、災害時の初動体制の強化や関係機関との協定による支援体制の充実を図っている。また、食料などの備蓄や総合防災訓練を通し、災害知識の普及と防災意識の向上に努めている。近年、感染症対策など新しい課題も出ており、それに対応するため、経験を積み重ねた外部機関との連携を強めたい。また、消

防職員との人事交流などを進め、各地の災害の教訓・経験や専門的知識の蓄積・分析と人材の育成を図っていきたい。各自自主防災会の設立に当たっては、標準的な活動マニュアルを配布し説明しており、訓練やマニュアルの徹底を通して、効率的な活動に取り組むよう期待している。また、災害時に被害の軽減を図るため、自主防災会と消防団が連携を図り、緊急事態に対応した訓練を行うことにより、両者の関係を一層強めたいと考えている。



大規模災害に対応するための訓練が重要

質問者と

質問事項

(☆印は会派名)

☆政和会

矢吹栄修議員

- * 活気に溢れ、市民が利用しやすい市役所づくりについて
- * 大規模災害への対応について
- * 選挙事務の開票作業の効率化・スピードアップに向けた取り組みについて

松田光也議員

- * 商業の活性化について
- * 施政方針について

結城義巳議員

- * 市長の公約について、具体的に伺いたい

後藤和信議員

- * 認知症について

グリーンニューデールについて

山崎 諭議員

- * 市民病院の経営改革について
- * 小松善雄議員
- * 新たな再興施策について
- * 中心市街地活性化対策について

☆かがやき

鈴木照一議員

- * 子育てで日本一のまちを目指して

- * 社会福祉向上のために
- * スポーツ文化の向上と地域の活性化について

山口桂子議員

- * 市民の考え・意見をまちづくりにどう生かして行くのか
- * 愛いつぱい運動について
- * 情報化社会で子供たちをどう守るか

矢萩武昭議員

- * 「市民参加」と「市民本位の行政」の推進について

松田耕一議員

- * 地球環境問題について
- * 成人式について
- * 子育て支援について

☆つばさ21

狩野佳和議員

- * 市長の公約について
- * 市長の給料等の減額について
- * 赤塚幸一郎議員
- * 市長の公約について

☆日本共産党天童市議団

石垣昭一議員

- * 地域農業を守るために
- * 地域経済の活性化のために
- 伊藤和子議員
- * 緊急雇用経済対策について
- * 介護保険見直しに当たって、誰もが利用しやすい制度とするために

プレミアム商品券の発行に 支援すべきでないか



松田光也議員
国民生活の支援と個人消費を喚起し地域経済の活性化を図る目的で、定額給付金が支給されるが、各市町村では、これに併せて、冷え込む消費を盛り上げるために、地域限定の割増し特典つき商品券の発行を行っている

る。本市のプレミアム商品券の発行に、どのような支援を考えているのか伺いたい。
山本市長 天童商工会議所と天童市商店街連合会では、定額給付金の支給に併せて、プレミアム商品券の発行を計画しており、発行する商品券の金額やプレミアムの割合などについて、市と具体的な打合

せを行っている。

交付された定額給付金の使い道については、予測のつかない面もあるが、市内で利用され、低迷する個人消費と地域経済の活性化に寄与するひとつの方策としてプレミアム商品券の発行が検討されている。

市としても、市内の商業活性化に大きな役割を果たすことにつながるかと考えており、できるだけ支援をしていきたい。

市長が考える 地方分権とは



木村竹虎議員
市長の考える地方分権のあり方について、今地方自治体は、国や県等の機関から財政の伴わない仕事ばかり押しつけられているような現状だが、これからは独自の発想を持って国や県に物申していく天童市を確立

しなければならないと思うが、市長の考えを伺いたい。
山本市長 地方分権とは、地方に委ねるものは地方の判断で自主的に決めることができ、国の省庁ごとの縦割行政に縛られず、ある程度自由な裁量で、地域の実情にあった个性的で多様な行政を展開できることである。

平成16年から三位一体の改革が実施され、国庫補助金の負担率が引き下げられ、地方交付税は大幅に減額されてきた。これは地方自治体の財政運営に大きな影響を与えるものにとらえている。

したがって、国と地方の税財源の配分や財政上の措置について、今後も市長会等を通して国に要望していくほか、市民との協働のもと、本市の特性を活かしたまちづくりを取り組んでいくことが地方分権の基本と考えている。

職員の能力を 活かすために



結城義巳議員
市職員は、常に緊張感を保ち知恵を出し合い、能力を最大限発揮しなければならないが、発揮させるのは市長の手腕でもある。市長に期待されていることを感じる時、職員も全力でがんばるものである。市長は若い職員にも笑顔で声をかけ、励ますことが大切であると思うが、市長の考えを伺いたい。
山本市長 私のモットーは

「仕事は厳しく、心は優しく」である。職員には私の考えを示した上で、協力を得ながら全力で市政運営に取り組みむ決意である。また、市民はお客様であるとともに納税者であることや公務員は全体の奉仕者であるという基本を再度確認し、日々の業務の中で、私が見聞を示しながら、職員の意識改革を進めていきたい。職員に対しては、常に市民サービスの充実を目指して、前例踏襲主義に陥ることなく、自由闊達な意見の交換を基本に、総意と工夫を重ね、仕事に取り組みむよう指導している。また、無駄を排除し、スピード感を持ち、広い視野に立って、一人ひとりが自らの資質の向上と高い倫理観を持つよう部課長を通して指導していきたい。

また、自分は上司でありパートナーでもあるわけなので、いつも対話できるように、職員からも声をかけてもらえ、雰囲気を出していきたい。



市長のリーダーシップで職員を指導

育成、組織化を 進めるべきではないか



後藤和信議員
高齢化社会
が急速に進ん
でいる中で、

サポーターの育成、組織化を
どのように考えているのか伺
いたい。
山本市長 本市の認知症サ

厚生労働省は「認知症の人が
安心して暮らせる社会づく
り」として、みんなで認知症
を知り、見守っていく運動で
ある認知症サポーター100
万人育成運動を展開している。

ポーターの育成は、社会福祉
協議会の「はつらつ介護予防
教室」の中で、サポーター養
成の課程で実施しており、こ
れまでの参加者は認知症サ
ポーターとして、それぞれの

地域で活躍している。

また、山形県では、認知症
サポーターの講師となる
「キャラバン・メイト」の養成
研修を開催しているが、本市
からは、地域包括支援セン
ター職員等を派遣し、「キャラ
バン・メイト」の養成に取り
組んでいる。

本市の対応として、認知症
についての正しい知識の普及
啓発と認知症サポーター養成
講座の広報等を積極的に推進
していきたい。

事業管理者を 早急に導入すべき



山崎 諭議員
市民病院で
は、現在地方
公営企業法の

業管理者を4年以内に設置す
ることを掲げたが、その方策
について伺いたい。
山本市長 地方公営企業法の

一部適用を行っており、事業
管理者は置いていない。権限
と責任を明確にするために、
早急に事業管理者の設置を含
めた組織の改革が必要と思う。
市長は公約で、市民病院に事

規定では、事業管理者につい
て「事業ごとに管理者を置く。
ただし、政令で定めるところ
により管理者を置かず又は、
二つ以上の事業を通じて管理
者を一人置くことができる。」

と定められている。

これまでも各方面から指摘
があったが、自治体病院とし
ての今後の在り方について、
経営・運営の両面から検討を
重ねていくことが大切と考え
ている。

したがって、病院事業管理
者については、広く経験豊富
な方を求めていきたいと考え
ているが、もう少し時間をい
ただきたい。

基本計画策定を 急ぐべきではないか



小松善雄議員
大規模小売
店舗立地法の
改正で、中心

利用にこだわるまちづくりを
行うべきではないか。
山本市長 市街地活性化基本
計画の策定に当たっては、公
共施設と一体となった魅

商店街は空洞化が進んでいる。
平成18年には中心市街地活性
化法が改正され、内閣府から
認定を受け新たな取り組みが
できるようになった。本市で
も市街地活性化基本計画策定
を急ぎ、日本一の将棋と温泉
とフルーツの里や舞鶴山古城
関連の歩いて楽しい土地空間

力ある商店街の集積に加え、
歴史的、文化的な地域資源を
生かし、楽しくまちを回遊で
きる仕掛けが必要であると考
える。地域の特色や個性を重
視し今後5年以内に実現可能
な事業を盛り込んだ計画の策
定が求められている。

安易な計画では国の認定を
受けるのは難しいことから、
市の主導で策定を進めるので
はなく、商店街や地域住民の
盛り上がりなどにより、民間
が主導的な役割を持つことが
重要であると考える。

よって、商店街及び中心市
街地の経営者に対し、計画の
性質を説明し、計画策定につ
いて理解をもっと深めていた
だき、機運が高まるよう働き
かけていきたい。



中心市街地の活性化が望まれる

取り組み状況と効果は



鈴木照一議員

認可外保育
施設の保育水
準の向上及び

利用者の利便性の向上並びに
安全な保育環境を整備するた
め導入された、認証保育所制
度の取組状況と効果について
伺いたい。また、認証保育所
の公共施設を利用した保育活

動に対し、積極的支援が必要
と考えるが、公共施設の使用
料の減免措置等について伺い
たい。

山本市長 本市において、認
証保育所事業を取り組んでか
ら、まもなく1年になるうと
している。認証対象の基準と
財政支援については、新年度
も現行制度のまま進めること

としていますが、より多くの施
設が認証を受けられるよう認
可外保育施設の関係者の方に
より一層、制度の周知と適用
事業所となるよう呼びかけを
行っていきたい。

公共施設利用時の減免措置
等については、利用時の受益
者負担の考え方もあるので、
個別に検討していきたい。

いずれにしろ、早い段階で
現場の方々と話し合い、どの
ような苦労があるのかを検
証し、対応を考えていきたい。

愛いっぱい運動を取り入れ 活用してはどうか



山口桂子議員

子育て支援
日本一を目指
す天童市に

とって、未婚の方が結婚し、
定住して子どもを育ててもら
うことは大切なことである。
また「天から童」のネーミン
グを効果的に活用し、出産の
増加にも活かせるのではない
かとも考える。「結婚応援」の
企画についての市の取り組み
の状況は。

「童」といわれているとの説も
あり、「天・わらべ」という言
葉を使用しているものは、「わ
らべプラン」、「わらべ館」、「天
の童をすこやかに育てる市民
運動」、「天のわらべすこやか
スクールプロジェクト」等有
効に使用して施策を推進して
いる。

今後も「子育て支援日本一
への挑戦」として、「天から童」
のネーミングを有効に活用し、
安心して子どもを産み育てら
れるまちづくりを推進してい
きたい。

全面的な見直しを 図るべきではないか



矢萩武昭議員

社会福祉法
に基づく「天
童市社会福祉

協議会」の会長及び市と民間
の出資によって設立された
「スポーツクラブ天童」の社長
については、長い間遠藤前市
長が兼職してきたが、設立の
趣旨を踏まえ、民間人を起用

し、民間活力を活かした抜本
的な経営改革を図るべきもの
と考えるがどうか。

山本市長 現在、市長が兼職
しているのは、会長等の代表
となっているものが21団体、
副会長、理事、評議員などの
役職にあるものが70団体あり、
計91団体である。その内、法
律等で定められたものが3団

体で、その他については各団
体で定める規約等に基づくも
のとなっている。

従来は、各種団体を運営す
る際、市長が代表となった方
が行政運営の円滑化とともに、
団体の効率的な運営に寄与で
きるものと考え、役職を兼務
したものが多かった。

しかし、各団体で代表を選
出し、自主的な運営を推進し
ていただく方が、より効果的
と考えており、民間有識者の
活用を図るよう各団体と十分
な調整を進めていきたい。

子ども達が自由に過ごしている「わらべ館」



子ども達が自由に過ごしている「わらべ館」

また、「結婚応援」について
は、過去に結婚促進協議会を
設立し、出会いの場を提供し
てきたが、個人情報管理の問
題や民間の結婚相談所の充実
により解散した経過がある。
しかし、市に結婚に関する相
談があった場合、県で支援し
ている事業やNPO団体等で
実施しているイベントを紹介
したいと考えている。

市長の公約

小・中学校の耐震化、通学路の改良はどう実施するのか



狩野佳和議員
市長の公約
について①
小・中学校の

耐震化、1億円1年以内とある。21年度予算では9500万円計上しているが、市内全ての学校なのか。②通学路の改良とスクールバスの運行、2000万円1年以内とある。通学路の改

良の場所はどこなのか、また、スクールバスを運行する区間はどこか伺いたい。

山本市長 小中学校の耐震化を進めるには、多額の財政負担が伴うので、公約に掲げる「1億円、1年以内」とは、全ての施設を対象に一気に取り組みという意味ではなく、各校舎で調査と耐震診断、設計

と工事工程を作成して、順次進めることを基本に取り組んでいく意気込みを示したものであり理解いただきたい。通学路の改良については、

各学校で通学路の一点検に取り組み予定であり、その結果を踏まえ、道路改良や標識等の設置に努めていきたい。

スクールバスの運行は、保護者、学校、地域の中で様々な考えがあり、市民バスをどうするかという関連する課題もあり、もう少し時間をいただきたい。

市長の公約

農業関係施策をどう実施するのか



赤塚幸一郎議員
市長が公約
に掲げた、さ
くらんぼ結実

強化支援、不耕起V溝直播栽培支援、農産物価格変動保障の3つのテーマについて、今の市農業経営の実態から考えれば、早急に公約に掲げた金額を具体的な農業支援として

実施する必要があると考えるので、どのように実施していくのかを伺いたい。

山本市長 さくらんぼ結実強化支援については、訪花昆虫増殖対策として、市内のさくらんぼ園地に300群以上のミツバチを導入するための助成や、マメコバチ用の巣箱・ヨシの共同購入に対する助成

を実施し、さくらんぼの生産安定を図っていききたい。

不耕起V溝直播栽培支援については、遊休農地が増加する状況を回避するため、稲作が希望の持てる生産体制に構築できるよう、内陸初の取り組みとして、関連機械の導入を行うための予算を計上した。

農産物価格変動保障については、国や県で様々な安定化対策が実施されているので、その制度を活用しながら農家の支援を行い、経営の安定化につなげたい。

成人式

運営方法を変更する考えはないか



松田耕一議員
成人式に初
めて参加した
が、式典中も

非常に騒がしかった。祝日法の改正で、成人式は1月の第2月曜日で連休最終日になり、県外の参加者から出席しにくいとの声がある。成人式の実行委員会を充実させ、式典内容や開催日を前日の日曜日にするなどの変更を検討する必要があるのではないか。

成人式は、市民文化会館において式典形式で行っていたが、会場内がざわついたり、あいさつを聞かなかつたりと式典そのものが成り立たなかつた状況になったため、各方面から意見をいただき、現在のよ

うな方式に改められた。平成15年からは「新成人を祝う会実行委員会」を組織し、自らの意思により応募してきた実行委員に、式典当日の企画、進行を担ってもらい、自分たちの式典は自分たちの手で作り上げるといふ工夫を凝らした運営方法をとっており、参加する新成人にとつては、旧交を深め、懇談したいというところが一番の目的になっているようである。

毎年参加率が8割を超えていることから、この方式が新成人や保護者に定着しているものと考えているが、運営方式については時代の趨勢を見ながら対応していきたい。



にぎやかに旧交を深める新成人

水戸部教育長 従来、本市の

農地保全

遊休農地を出さないための 具体的方策は



石垣昭一議員

食料自給率

を引き上げる

には、耕作放

棄地を広げないように農地を保全することが必要である。今後、誰が農地を管理し、誰が食料生産と農村を担うかという問題は、地域農業を守るための喫緊の課題となっている。遊休

農地を出さないために、どう具
体策をとるのか伺いたい。

山本市長

本市の遊休農地は、高齢化や後継者不足により、新たに発生する遊休農地が解消面積を上回り、各地域で草刈りなどを実施する組織的な活動が必要となっている。今後も遊休農地の増加が見込まれるため、担い手農家等の受

託や地域の支援により遊休農地の発生防止と解消を図ることが課題となっている。

本市では、天童農業振興地域整備計画に基づく計画的な土地利用や生産力の高い優良農地の保全を図るため、各地区の農業委員を中心に実態調査を行うなど農地の効率的な利用を促進している。さらに国の制度である「水田最大活用推進緊急対策」を活用しながら、本市の休耕田などの耕作放棄地の解消を促進していきたい。

介護保険

制度見直しに当たり 利用しやすくすべきでは



伊藤和子議員

介護保険の

第4期に向け

た見直しが行

われ、要介護度の調査と判定の仕組みが変わる。国が行ったモデル事業でも軽度判定される傾向がみられた。認定システムの變更にどう対応するか。

在宅介護を社会的に支える

と介護保険が導入された。

年々利用しにくくなる制度であつてはならないと思うが、

市長の考えは。

山本市長

介護認定システムは、要介護認定の適正化と効率化の観点から、4月から認定調査項目を82項目から74項目に減らすとともに、介護認

定審査会における審査指標等の見直しが行われる。

この見直しでは、認知症高齢者への介護度などの調査項目に、認知機能の項目を追加するなど、実際の介護に要する手間や時間がよりの確に介護度に反映することとなる。なお、認定審査会委員の方には事前研修を積んでいただき、認定審査に支障が出ないように取り組んでいく。

議会のうごき

■ 1月

29日 各派会長会

■ 2月

2日 各派代表者会（人事案件について）
市長要請経済建設常任委員協議会（天童市市有施設耐震化実施計画（案）について）
天童・東根両市議会議員懇談会

3～4日 つばさ21（議会改革講座：東京）

10日 議会運営委員会
天童市・河北町議会議員懇談会

13日 議会だより編集委員会
市長要請全員協議会（予算内示）
山形県後期高齢者医療広域連合議会定例会

16日 各派代表者会（人事案件について）

17日 議会運営委員会

18日 第6回市議会臨時会

20日 議会運営委員会（3月定例会の日程について）

24日 3市1町共立衛生処理組合全員協議会

3市1町共立衛生処理組合定例会

27～3月19日 第7回市議会定例会

27日 議会だより編集委員会

■ 3月

4日 議会運営委員会

11日 各派代表者会

13日 市長要請全員協議会（プレミアム商品券について）

15日 関東天童会総会（議長）

18日 議会運営委員会

19日 議会だより編集委員会

27日 議会運営委員会、各派代表者会

第8回市議会臨時会
市長要請全員協議会（天童市民病院事業会計補正

予算について）

30日 議会運営委員会

第9回市議会臨時会

■ 4月

3日 環境福祉常任委員会（診療科目の変更について）

7日 広報委員会

9日 山形県市議会議長会定期総会

10日 環境福祉常任委員会（学童分離について）

20日 経済建設常任委員会（農業基本計画について外）

21日 広報委員会

総括質疑

3月5日、提出された議案に対し、各常任委員会の審査に入る前に、総括的な質疑を行いました。質疑の主な内容は次のとおりです。

質疑者一覧

◆政和会

矢吹 栄 修

◆かがやき

武田 達 郎

◆日本共産党天童市議団

石垣 昭 一
伊藤 和 子

◆議第86号天童市介護従事者処遇改善基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について

介護従事者 処遇

本市における処遇改善基金の 具体的利用のしかたは

矢吹議員 交付金額の算定に
ついて、また、基金の用途と
処分の方法、本市における具
体的利用のしかたを、数値も
あわせて伺いたい。

う算定で、国が交付金を交付
しようとするものである。
天童市では、3年間で28
16万4000円となり、介
護保険特別会計の中で、処遇
改善基金に平成20年度内に積
立をしようとするものである。

鈴木副市長 介護従事者処遇

改善交付金については、介護
報酬の改定に伴い介護保険料
の急激な上昇を抑制するため、
平成21年度は介護報酬改定の
全額分、平成22年度分は2分
の1、平成23年度はゼロとい
いきたいと考えている。

◆議第82号天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例等
の一部改正について

職員 勤務時間

休憩時間ほどの時間帯か 休憩時間を削除した理由は

武田議員 天童市職員の日
当たりの勤務時間が8時間か
ら7時間45分となるが、時間
外勤務の増とまらないか。ま
た、第6条に規定する1時間
の休憩時間ほどの時間帯にな
るのか。そして、第7条の休
息時間を削除した理由は。

た、第6条に規定する1時間
の休憩時間ほどの時間帯にな
るのか。そして、第7条の休
息時間を削除した理由は。



国井総務部長 勤務時間の短

縮にあたっては、公務効率の
一層の向上に努め、行政サー
ビスを維持することが基本で
ある。職員の勤務時間帯につ
いては、これまでと同様、午
前8時30分始業、午後5時15
分終業と変わりなく、休憩時
間として、これまで午後零時
15分から午後1時までの45分
間であったものを正午から午
後1時までの1時間とし、休
息時間として、正午からと午
後3時から15分間設けていた
ものを廃止するため、勤務時
間として1日当たり15分の短
縮となる。

これまでも同様の拘束時間
であるので、これによって時

間外が増加することはないも
のと考えている。なお、昼休
みは、これまでと同様に昼当
番を置いて、お客様に支障の
ない体制を取る予定である。
ただし、勤務時間が1日当た
り8時間から7時間45分とな
るので、時間外単価について
は、約3%の引き上げとなる。

副市長の選任に同意

鈴木 周宏 氏

平成21年2月18日の臨時
会において、副市長に鈴木
周宏氏（高揃、56歳）を選
任することに同意しまし

人権擁護委員の 推薦に同意

現人権擁護委員の志田泰久氏
が、平成21年6月30日をもって
任期満了になることに伴い、後
任として井上正信氏（駅西、61歳）
を推薦することに同意しました。

◆議第79号天童市情報公開条例の一部改正について

開否
情報
請求

暴力事案・ストーカー事案の判断をどうつけるのか

石垣議員 「暴力又はストーカー事案に係る情報について、存否を明らかにしないで、公開の請求を拒否することができるとあるが、暴力又はストーカー事案に係るものがあるとの判断をどうつけるのか伺いたい。

国井総務部長 国の住民基本台帳事務処理要領によって、暴力事案・ストーカー事案の被害者から市長に提出される「住民基本台帳事務における

ることとなる。
このため国では、新しく65歳になった方と以前から被保険者だった方との間で、不均衡が生じる可能性があるため、平成21年度から平成23年度までの第4期介護保険事業計画期間において、保険料率の特例を導入することができる政令

改正がなされたところである。市ではこの政令改正を受けて、世帯の誰かに住民税が課税され、本人が住民税非課税者のうち、前年の所得と年金収入額の合計が80万円以下の被保険者に特例を設けて、介護保険料に対し83%の料率を適用するものである。

第8回臨時会

平成20年度第8回市議会臨時会が3月27日に開催され、市長提出議案3件が審議され、それぞれ可決されました。

▼議第93号 地方教育行政の組織及び運営に関する法律第24条の2の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の

▼議第94号 天童市部設置条例の一部改正について「市民部の担当事務に、スポーツ及び文化芸術に関する事務を追加するもの。

▼議第95号 天童市美術館設置及び管理に関する条例等の一部改正について「市民部で、スポーツ及び文化芸術に関する事務を担当することに伴い、市の施設の関係条例を改正するもの。

第6回臨時会

平成20年度第6回市議会臨時会が2月18日に開催され、市長提出議案3件と報告案件1件が審議されました。

▼報第12号 平成20年度天童市一般会計補正予算(第5号)の専決処分承認を求めると

▼報第13号 道路管理上の瑕疵による事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について「市道管理上の瑕疵による事故の損害賠償の額を専決処分したので報

告を受けたもの。
▼議第51号 天童市副市長の選任について「副市長の選任について、議会の同意を求めらるもの。(人事案件については8ページ参照)
▼議第52号 天童市長及び副市長の給与の特例に関する条例の設定について「市長及び副市長の給料について、市長は30%、副市長は5%減額並びに市長の退職手当について30%の減額措置を実施するもの。
採決の結果、議案3件については、それぞれ承認、同意、可決されました。

◆議第85号天童市介護保険条例の一部改正について

介護保険料

保険料改正の特例の内容は

伊藤(和)議員 介護保険条例の改正で介護保険料が引き上げられるが、介護保険料の特例規定の内容について伺いたい。

鈴木副市長 平成17年度の高齢者の控除額引き下げ等の税制改正に伴い、介護保険料の急激な上昇を軽減する激変緩和措置が平成20年度で終了す

議会では ⑪

今回は緊急経済対策補正予算について

国の補正予算を利用した天童市の取り組み

3月に成立した国の経済対

策の補正予算を利用し、本市においても、総額14億2400万円ほどの予算で、3月補正予算と21年度当初予算に様々な事業を盛り込みました。その主なものをお知らせします。

生活対策(表1)

最大のものは定額給付金です。さらに3歳から5歳までの第2子以降の幼児に年額3万6000円の手当を交付します。妊婦健診6〜14回分を新たに無料化します。

また、地域活性化・生活対策臨時交付金を利用し、①庁舎や文化会館の施設整備、②ハイブリッド車の導入、③消防・防災関連の設備の充実、④道路と農道の新設改良、⑤小中学校のLAN配線、⑥給食センター・スポーツセンターの施設整備など、多数の

事業を行います。

雇用対策(表2)

緊急経済雇用対策事業として、安定的・継続的な雇用を図るふるさと雇用再生特別基

金事業として計6人の雇用、短期的な緊急雇用創出事業として計28人の雇用を行い、全体で34人、約3400万円の予算化を行いました。

その他(表3)

介護報酬の改定に伴って、

介護保険料の急激な上昇を抑えるため、介護従事者待遇改善基金を創設し、さらに市単独で山形県商工業振興資金・経営安定資金の融資を受けた場合に利子補給を行う事業も

表1 生活対策

事業名	内容	予算
定額給付金事業	事務費約3700万円+給付金約9億6800万円	10億500万円
子育て応援特別手当交付金事業	事務費190万円+交付金3600万円(対象者1000人)	3800万円
妊婦健康診査事業	第1子・第2子の妊婦健診6〜14回分の公費負担を拡大	400万円
庁舎施設整備事業	非常用蓄電池更新工事・エレベーター設備更新工事	2800万円
市民文化会館施設整備事業	大ホールのワイヤーロープ交換・空調システム修繕など	3700万円
車両購入事業	ハイブリッド車2台(公用車)	700万円
消防活動事業・消防団活動事業	消防ポンプ自動車ほか購入・消防団の雨衣と長靴など	6500万円
防災施設関連施設整備事業・消防施設整備事業	避難場所案内表示看板を10カ所設置・防火水槽の新設	1500万円
農道維持管理事業・道路維持管理事業・道路新設改良事業	農道舗装9路線・オーバーレイや舗装打換え4路線・高木北線と堅田前1号線の新設改良	1億1000万円
小・中学校施設整備事業	LAN配線工事(南部小・中部小・蔵増小・三中)	600万円
学校給食センター施設整備事業	除害処理施設の換気を充実させる工事	900万円
スポーツセンター施設整備事業	屋内コートでの修繕と防球ネットの設置・野球場の修繕整備など	2300万円

表2 雇用対策

ふるさと雇用再生特別基金事業	1年以上の安定的・継続的な雇用	
雇用相談員設置事業	ワークプラザに設置 1人	200万円
発掘調査遺物整理事業	西沼田遺跡などの遺物整理 5人	600万円
緊急雇用創出事業臨時特例基金事業	臨時的・一時的なつなぎ就業 28人 {公園の環境整備、火災予防の指導、小・中学校の施設管理、学校給食センターの食材チェックなど}	2600万円

表3 その他

介護従事者処遇改善事業	国からの交付金で基金を創設。介護報酬の改定に対応	2800万円
緊急経済対策利子補給金	1件2000万円・利率1%の融資を受けた場合への利子補給	1000万円

議会会議規則の改正

昨年9月に施行された地方自治法の一部改正により、会議規則に定めることで、議案の審査または議会の運営に關し、協議または調整の場を新たに設けることができるようになりました。

これにより、天童市議会においても議会活動の範囲を明確化するため、全員協議会、各派代表者会、広報委員会の3つの会議を議会活動として明記し、公務として位置づけるものです。

広報委員会の設置

これまで、議会だより発行規程に基づき編集委員会を設置し、議会だよりの発行を行っていましたが、議会議規則の改正に伴い、編集委員会を廃止し、新たに、議会だより及び議会ホームページその他広報に関する事項を担当する広報委員会を設置するものです。

山形県 後期高齢者医療広域連合議会

2月13日、山形県国保会館（寒河江市）で広域連合議会が開催され、条例及び平成21年度の予算が可決されました。

低所得者の均等割9割軽減を新設し、また、所得割の50%軽減も行います。
その財源に充てるため、「後期高齢者医療制度臨時特例基金」から8億6578万7000円を繰り入れる予算になっています。
また、「財政調整基金」を設置する条例を定めました。

平成21年度特別会計予算

歳入

款	本年度予算額 千円	摘要
1 分担金及び負担金	19,916,253	各市町村からの保険料納付金
2 国庫支出金	43,568,126	保険給付費に対して国が3/12を負担する
3 県支出金	10,467,991	保険給付費に対して県が1/12を負担する
4 支払基金交付金	54,851,788	支払基金が各保険者から後期高齢者支援金を徴収し広域連合に交付するもの
5 特別高額医療費共同事業交付金	22,000	
6 繰入金	1,368,133	
7 繰越金	735,242	
8 諸収入	5	
歳入合計	130,929,538	

歳出

款	本年度予算額 千円	摘要
1 総務費	515,441	医療通知費、電算処理手数料、レセプト審査委託料
2 保険給付費	130,071,510	療養費、高額療養費、葬祭費等
3 県財政安定化基金拠出金	96,000	
4 特別高額医療費共同事業拠出金	22,150	
5 保健事業費	219,327	健診事業を市町村に委託する
6 諸支出金	110	
7 予備費	5,000	
歳出合計	130,929,538	

平成21年度組合会計予算総額

32億3724万5000円

平成21年度各市町負担金額

市町名	予算額(単位：千円)		比較	
	H21年度	H20年度	前年比(千円)	増減率(%)
天童市	312,442	364,251	△51,809	△14.2
東根市	238,824	259,831	△21,007	△8.1
村山市	133,616	151,886	△18,270	△12.0
河北町	112,941	124,521	△11,580	△9.3
合計	797,823	900,489	△102,666	△11.4

東根市外2市1町共立衛生 処理組合(クリーンピア)議会

2月24日、東根市議会議場で組合議会が開催され、平成21年度予算など、4議案の審議が行われ、採決の結果、全員異議なく可決されました。

各市町の負担額は、現年度比11.4%減と大きく減少しましたが、ゴミ処理施設本体の債務償還終了が大きな要因です。

平成20年度行政視察来市状況

平成20年度は、23団体、155人の議員が天童市に行政視察に訪れました。

	視察件数	視察人数
北海道	1	6
東北	4	19
関東	6	39
北陸	1	7
中部	3	30
近畿	4	23
中国	2	17
四国	0	0
九州	2	14
計	23	155

平成20年度天童市議会傍聴者数(地区別)

平成20年度の傍聴者は次のとおりです。(延べ人数)

地区名	天童	成生	蔵増	寺津	津山	田麦野	山口	高掬	長岡	干布	荒谷	その他	合計
男	125	18	2	2	23	3	8	20	3	4	1	17	226
女	38	6	3	0	1	0	4	1	1	1	0	12	67
計	163	24	5	2	24	3	12	21	4	5	1	29	293

予算特別委員会

21年度一般会計予算

前年度比3.4%減

171億7000万円



平成21年度一般会計予算は、国の緊急経済対策を積極的に活用し、実質公債比率を始めとする財政指標に留意しながら策定・提案されました。市長公約である「子育て支援日本一への挑戦」、**「観光・ものづくり日本一への挑戦」**及び「スポーツ・健康づくり日本一への挑戦」の実現に向け、選択と集中によるメリハリのある予算対応をおこない、前年度比3.4パーセント減の171億7000万円の予算計上となりました。

そのほか、国民健康保険特別会計などの特別会計と市民病院事業会計などの企業会計を含めた当初予算案14件は、予算特別委員会に付託・審査されたあと、本会議において原案のとおり可決されました。

子どもの医療費無料化について

委員 小学6年生までの医療費の完全無料化の内容は。

高齢社会課長 これまでの未就学児までの医療費無料化に加えて、県内で初めて、対象を小学1年生から6年生まで拡充し、所得制限・一部負担金なしで、7月1日から医療費の完全無料化を実施する。

県外で受診した場合の医療費は

委員 県外で受診した場合の医療費の支払いはどうなるか。
高齢社会課長 小学校6年生までの児童・乳幼児が、県外の医療機関で受診した場合には、福祉医療証は使えないため、一旦、自己負担分を全額支払いいただく。

後日、領収書を添付して申請していただき還付することとなる。そのため領収書の保管には注意してほしい。

放課後児童健全育成事業について

委員 放課後児童クラブ整備工事費及び土地購入費については、どのような内容か。



分譲予定の学童保育所を現地視察(環境福祉常任委員)

児童家庭課長 入所児童が71名以上の大規模になると、分離が必要となることから、児童南部学童保育所、児童中央学童保育所、長岡よつば児童クラブについては、施設を新設し分離開設を行う。建物については、平屋建てで、60名程度収容できる施設を建設予定である。

母子保健費について

委員 発達支援事業委託料345万6千円の内容は。

児童家庭課長 建設中の健康センター内に発達支援室を設置し、情緒面などの子どもの発達に関わる相談に臨床心理士や保健師等が速やかに対応し、早期支援を図る。対象者は市内の幼児、小中学生で週2回程度行う予定である。

休日救急医療委託料の増額と小児救急体制は

委員 休日救急医療委託料の増額の内容は。また小児救急体制はどうなっているのか。
健康福祉課長 休日救急医療は、天童市東村山郡医師会の協力をいただいで実施し、委

託料についてはこれまで担当医師のみ積算していたが、今年から看護師及び事務職の手当の一部を加えて見直しを図ったものである。また小児救急医療については、基本的には市内3つの救急告示病院をすすめている。また、天童市の医師も協力している山形市夜間診療所をお知らせしている。

病後児保育事業について

委員 新規事業で病後児保育を行うが、その内容は。

児童家庭課長 健康センター内に病後児保育室を設置し、病気の回復期にあり家庭や集団での保育が困難な児童を一時的に保育する。市の直営で看護師・保育士を配置する。



病後児保育機能を設置した健康センター

仙台さくらんぼ

キャンペーン

委員 事業内容と期待される効果について。

観光物産課長 仙台市フルキャストスタジアムで開催される、東北楽天ゴールデンイーグルスのホームゲームで、将棋の女王と関係者が、選手と観客にさくらんぼバックをプレゼントするなどしながらPRし、天童市の観光と物産の振興を図りたい。

V溝直播機導入支援事業

委員 事業内容と期待される効果について。

農業委員会事務局長 V溝直播栽培に係る直播機及び鎮圧ローラーの購入費の2分の1を支援することにより、生産コストの削減と水稲栽培に係る労力の軽減を図る。

おしごと結実確保

対策支援事業

委員 事業の拡充ということだが、事業内容と期待される効果について。

農林課長 訪花昆虫活用対策

と人工授粉対策を支援し、おうとうの結実確保を図る。

畷ノ町土地区画整理事業

委員 畷ノ町土地区画整理事業に関して、保留地処分を急がなければならぬと思うが見通しは。

都市計画課長 本年は3カ所1034平方メートルを公募にて処分する予定だが、面積の広い場所が数カ所残っている状況である。購入総額が高いこともあり、現在処分先を模索しているが、事業終了年度の平成22年度までにすべて処分できよう努力したい。

まちづくり交付金

委員 まちづくり交付金を利



まちづくり交付金を利用した道路拡幅整備事業

用した北久野本・舞鶴山周辺両地区の本年度の事業内容は、**都市計画課長** 北久野本に關しては、狹隘な路線の拡幅を3路線にわたり行い、ひかり公園の整備、耐震性貯水槽の設置などを行う。舞鶴山周辺では、旧郡役所資料館前から仲町の道路拡幅整備、トイレや案内板・照明などの設置により遊歩道の充実を図る。

工業団地整備について

委員 東長岡及び荒谷西の両工業団地整備事業の進捗状況と今後の見通しは。

工業団地整備室長 東長岡に關しては、来年度早々に着工できると見通しであり、土地を購入予定の企業と事前の調整を進めている。荒谷西に關しては、3月中旬に農地転用の事前審査の書類を提出し、平成21年度中には許認可を得たいと考えている。不況を受けて企業の進出意欲がしぼんでおり、企業誘致に全力で取り組んでいきたい。

すこやかスクール指導員、支援員について

委員 すこやかスクール指導

員2人、すこやかスクール支援員10人とあるが、内容と配置について。

学校教育課長 指導員は、学校教育課に配置し、専門家とともに学校巡回相談を行い、個々の子どもの適切な支援を考えるために、必要に応じて発達検査を行ったり、個別支援についてアドバイスしたりする。支援員は、各学校に配置し、個別の指導計画に基づいて、担任の指導補助を行う。

天童第二・第三中学校の耐震化工事について

委員 中学校施設整備工事費、8306万円、工事関連委託料、1420万円と計上しているが、工事内容は、**教育総務課長** 耐震診断の結果、震度6強で倒壊の恐れのあることが判明した二中の武道館、三中の武道館・体育館の耐震化工事を実施するもの。

平成21年度予算のあらまし

会計名	予算額(千円)	対前年度比(%)
一般会計	17,170,000	△ 3.4
特別会計	13,786,750	△ 3.9
国民健康保険	5,655,755	△ 5.9
老人保健	22,035	△ 97.3
用地買収	4,559	△ 96.8
財産区	1,181	△ 34.5
交通災害共済事業	13,729	△ 3.4
都市計画公共下水道事業	3,111,144	△ 5.3
老野森土地区画整理事業	廃止	皆減
畷ノ町土地区画整理事業	315,009	77.5
介護保険	3,509,484	6.5
市民墓地	1,776	7.2
後期高齢者医療	503,702	△ 4.9
工業団地整備事業	648,376	皆増
企業会計	4,071,458	△ 13.2
水道事業	2,313,067	6.4
病院事業	1,758,391	△ 30.1
総合計	35,028,208	△ 4.8

◆主な事業

- ◎小学校6年生まで医療費完全無料化 283,596
- ◎大規模児童クラブ分離開設事業 140,152
- ◎小中学校耐震補強工事 95,608

(単位：千円)

3 月 定 例 会

審 議 日 程

平成20年度第7回定例会（3月定例会）は、2月27日から3月19日までの21日間の会期で開かれました。

市長提出議案である人事案件1件及び補正予算12件は、初日の本会議で採決が行われました。そのほか、平成21年度天童市一般会計予算を始めとする予算議案17件、一般議案9件は、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、各委員会で審査された後、最終日の本会議で採決が行われました。また、議員提出案件1件及び市長提案の追加予算議案1件の採決も行われました。結果は左記のとおりです。（請願審査の結果については、16ページに掲載しています。）

月 日	内 容
2. 27	本会議（会期の決定、施政方針・提案理由の説明、予算議案の概要説明、特別委員会の設置など）
3. 3 3. 4	本会議（市政に対する一般質問）
3. 5	本会議（一般議案に対する総括質疑、議案・請願陳情の委員会付託） 総務教育常任委員会（付託案件の審査・表決）
3. 6	環境福祉常任委員会（付託案件の審査・表決） 経済建設常任委員会（付託案件の審査・表決）
3. 9 ～13	予算特別委員会（付託案件の審査〈質疑〉）
3. 16	予算特別委員会（付託案件の討論・表決）
3. 19	本会議（委員長報告、質疑、討論、採決）

討 論

3月19日の本会議において、4件の議案について討論がありました。

▼議第53号天童市一般会計予算Ⅱ賛成多数で可決
▼議第61号天童市介護保険特別会計予算、議第85号天童市介護保険条例の一部改正についてⅡ賛成多数で可決

《 反 対 》

県下に先駆けて、子どもの医療費の小学校卒業までの完全無料化や、妊婦健診14回分の無料化、特定不妊治療費への助成、大規模放課後児童クラブの分離促進、不登校の未然防止を目標にしたすこやかスクールプロジェクトなどは評価する。

しかし、市民ホール相談員を廃止し、課長職を交代で相談・案内に置くというが、課長としての仕事に専念すべき。国民投票人名簿システム作成業務委託料は、まだ整備されていない点があり、容認でき

ない。学校給食センターの調理師のパート化が進められ、職員とパートの仕事の連携が大変だ。作り手の心が味に伝わる。現場の状況をみて改善を。畝ノ町土地区画整理事業特別会計に2億2487万円繰り出す。補償金に充てるものだが、広大な保留地を積極的に販売して財源に充てるべきだ。指定管理者制度導入以来3年になるが、人件費を削減し、不安定雇用の労働者を生み出すもの。自治体が率先してやることではない。一般会計予算に反対する。

介護保険第4期の見直しで、介護報酬3%引き上げ、高齢者増加による自然増4%強を見込んで保険料を改正するもの。国は他会計から財源を繰り入れないよう厳しく指導してきたが、保険料の急激な上昇を抑制するため、介護従事者処遇改善交付金を出す。介護保険制度の仕組みが成り立たない表われた。第1号被保険者の保険料負担割合を19%から20%に引き上げ、月額300円値上げする改正に反対する。

▼請陳第6号石油、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に

対する緊急対策を求める意見書の提出を求める請願Ⅱ賛成少数で不採択

《 賛 成 》

昨年夏の原油価格の高騰や世界的な穀物価格の高騰のもとで、A重油や肥料、飼料などの生産資材の高騰は、農業経営に深刻な影響を与えた。国の原油価格高騰対策では、水産業で一定の漁民への直接補償があったが、農業者への施策はない。米価の下落が進み、稲作農家の労働報酬は自給換算で179円という水準に落ち込んでいる。天童市農協が独自に、農業生産資材高騰と農産物価格低迷にかかる緊急支援対策を実施しており、請願の願意は妥当である。

原油や穀物高騰の背景には、ヘッジファンドなど博打のような投機マネーの暴走がある。投機への規制を求めるのは当然だ。請願は昨年8月、第3回定例議会に提出されたもの。時期を逸したとして不採択にすることは、請願の緊急性からしても妥当ではない。農家、農民の切実な願いである請願に賛成する。

提出された議案とその結果

(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第53号	平成21年度天童市一般会計予算	可決(賛成多数)
議第54号	平成21年度天童市国民健康保険特別会計予算	可決(全会一致)
議第55号	平成21年度天童市老人保健特別会計予算	可決(全会一致)
議第56号	平成21年度天童市用地買収特別会計予算	可決(全会一致)
議第57号	平成21年度天童市財産区特別会計予算	可決(全会一致)
議第58号	平成21年度天童市交通災害特別会計予算	可決(全会一致)
議第59号	平成21年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第60号	平成21年度天童市緑ノ町土地区画整理事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第61号	平成21年度天童市介護保険特別会計予算	可決(賛成多数)
議第62号	平成21年度天童市市民墓地特別会計予算	可決(全会一致)
議第63号	平成21年度天童市後期高齢者医療特別会計予算	可決(全会一致)
議第64号	平成21年度天童市工業団地整備事業特別会計予算	可決(全会一致)
議第65号	平成21年度天童市水道事業会計予算	可決(全会一致)
議第66号	平成21年度天童市民病院事業会計予算	可決(全会一致)
議第67号	平成20年度天童市一般会計補正予算(第6号) ※一般会計予算を2億3,088万1千円減額し、予算総額を188億5,665万5千円とするもの。内容は、国の第2次補正予算による定額給付金や子育て応援特別手当に要する事務経費の計上や除排雪業務委託料の増額に伴う補正、健康センター整備費の減額による補正などが主なもの。	可決(全会一致)
議第68号	平成20年度天童市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第69号	平成20年度天童市老人保健特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第70号	平成20年度天童市都市計画公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第71号	平成20年度天童市老野森土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第72号	平成20年度天童市緑ノ町土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第73号	平成20年度天童市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第74号	平成20年度天童市市民墓地特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第75号	平成20年度天童市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第76号	平成20年度天童市工業団地整備事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第77号	平成20年度天童市水道事業会計補正予算(第2号)	可決(全会一致)
議第78号	平成20年度天童市民病院事業会計補正予算(第2号)	可決(賛成多数)
議第79号	天童市情報公開条例の一部改正について	可決(全会一致)
議第80号	天童市個人情報保護条例の一部改正について	可決(全会一致)
議第81号	天童市住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
議第82号	天童市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例等の一部改正について ※人事院勧告及び山形県人事委員会勧告に基づき、職員の勤務時間を8時間から7時間45分に短縮するもの。	可決(全会一致)
議第83号	天童市特別会計条例の一部改正について	可決(全会一致)
議第84号	天童市山本福祉ボランティア活動基金の設置、管理及び処分に関する条例等の一部改正について	可決(全会一致)
議第85号	天童市介護保険条例の一部改正について ※第4期介護保険事業計画の策定に伴い、平成21年度から平成23年度までの介護保険料を変更するもの。	可決(賛成多数)
議第86号	天童市介護従事者処遇改善基金の設置、管理及び処分に関する条例の設定について ※平成21年度に介護報酬が改定されることに伴い、介護保険料の急激な上昇を抑制するため、国から交付される介護従事者処遇改善交付金を受け入れる基金の設置を行うもの。	可決(全会一致)

議案番号	件名	結果
議第87号	天童市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正について	可決(全会一致)
議第88号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	同意(全会一致)
議第89号	平成20年度天童市一般会計補正予算(第7号) ※一般会計予算を13億5,591万8千円増額し、予算総額を202億1,257万3千円とするもの。内容は、国の第2次補正予算による定額給付金や子育て応援特別手当の計上や地域活性化・生活対策事業に要する補正が主なもの。	可決(全会一致)
議第90号	平成20年度天童市介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決(全会一致)
議第91号	平成20年度天童市水道事業会計補正予算(第3号)	可決(全会一致)
議第92号	平成20年度天童市一般会計補正予算(第8号) ※一般会計予算を2,750万円増額し、予算総額を202億4,007万3千円とするもの。内容は、地域活性化のため発行するプレミアム商品券事業に補助するもの。	可決(全会一致)

(議員提出議案)

議案番号	件名	結果
議案第5号	天童市議会会議規則の一部改正について	可決(全会一致)

第6回臨時会〈2/18〉(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
報第12号	平成20年度天童市一般会計補正予算(第5号)の専決処分の承認を求めることについて	承認(全会一致)
報第13号	道路管理上の瑕疵による事故に伴う損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告(全会一致)
議第51号	天童市副市長の選任について	同意(全会一致)
議第52号	天童市長及び副市長の給与の特例に関する条例の設定について ※市長及び副市長の給料並びに市長の退職手当について、減額措置を実施するもの。	可決(賛成多数)

第8回臨時会〈3/27〉(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第93号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第24条の2の規定に基づく職務権限の特例に関する条例の設定について	可決(全会一致)
議第94号	天童市部設置条例の一部改正について ※市民サービスの一層の向上及び効率的な行政運営を図るため、市民部の分掌事務として、スポーツ及び文化芸術に関する事務を規定するもの。	可決(全会一致)
議第95号	天童市美術館設置及び管理に関する条例等の一部改正について	可決(全会一致)

第9回臨時会〈3/30〉(市長提出議案)

議案番号	件名	結果
議第96号	平成20年度天童市民病院事業会計補正予算(第3号) ※市民病院事業会計予算の資本金収入を6,055万円3千円減額するもの。	可決(全会一致)

市民の声

知人に誘われて、半ば仕方なくという気持ちで市議会傍聴に参加しました。

時間の都合上、途中からの参加でしたが、私が傍聴席に入った時は、ほぼ満席に近い状態でした。知人が席を確保してくれていた

ので、何とか座れました。激戦の市長選挙後、山本市長、初の議会でもあったためか、市民の関心の高さが伺えましたし、質問される議員さんや市長さんからは、緊張感や意気込みが伝わってくるような感じを受けました。

その時は、二人の議員の質疑を傍聴しましたが、お二人とも、自身そして市民の要望を真剣にまとめられ発言し、それに対し、真摯に答弁する市長の姿がありました。

当初の私のつたない知識では、議会運営の効率化と

市議会を傍聴して

朝倉義幸(松城町)

いう意味で、予めお互いが原稿を用意しているのだと思っていました。もちろん、それを否定するつもりはありませんが、そこに至る過程で、きつちりと問題の現場、現象を自分の声、耳で把握されて何を成すべきか、課題をどう克服していくのか、きちんと議論されて運営できているのが大切だと考えます。

今回の議事にもありましたが、天童市に住んでよかったと思えるまちづくりに市民の声が反映され、地元の声がかかりと届く議会運営でなくてはなりません。そういう意味でも市民は選挙の時ばかりでなく、もっと普段から市政に関心を持っていかなくてはならないと改めて感じました。

そうして市民の意識が高まれば、議員の意識、議会運営も高まり、そして天童市が良くなると思いますので、今後も「市議会だより」には、注目していきたいと思えます。

6月定例議会の日程(予定)

- 6月5日(金) 開会
- 9日(火) 一般質問
- 10日(水) 一般質問
- 11日(木) 総括質疑、常任委員会
- 12日(金) 常任委員会
- 15日(月) 予算特別委員会
- 16日(火) 予算特別委員会
- 19日(金) 閉会

※ 請願の締め切りは、5月28日(木) 正午までの予定です。

※ なお、日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

請願・陳情の結果

今定例会で審議された請願・陳情は2件で、所管常任委員会で審査したあと、結果は次のようになりました。

件名	提出者	付託委員会	結果
石油、肥料、飼料、農業資材等の価格高騰に対する緊急対策を求める意見書の提出を求める請願	天童市農民組合 組合長 太田正良	経済建設	不採択 (賛成少数)
物価上昇に見合う公的年金の引き上げについて意見書の提出を求める請願	全日本年金者組合 天童支部 支部長 川崎利夫	環境福祉	継続審査

編集後記

● 3月定例会は、山本信治新市長が出席する初めての定例会となりました。

● 山本市長が打ち出したマニフェストがもたらされた新年度予算について真剣な議論を重ね、慎重な審議を行いました。

● 今回から、議会だより委員会名称を「広報委員会」とし、より議会の広報に関し、必要な事項について協議を行っていきます。

● 今後も、市民の皆様が議会の様子をより分かりやすく伝え、親しまれるように努力してまいりますので、ご意見・ご要望などありましたらお聞かせ下さい。

《広報委員会》

- 委員長 山井 桂子
副委員長 浅井 健一
委員 伊藤 和子
委員 鈴木 照一
委員 矢野 栄修

